

共同研究成果報告書

研究テーマ名 (新製品・新技術名)	ボイスナビシステムを用いた危険音設計に関する研究		
企業名等	三共電子株式会社		
HPアドレス	http://www.voicenavi.co.jp/		
製品開発のために企業が利用した センターの業務名 (利用年度)	次世代産業創出共同研究 (平成28年度)		
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>ボイスナビシステム (音声再生ボード)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ボイスナビの制御と実験風景</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>			
<p>【成果等 (製品、技術等) の概要と特徴】</p> <p>公共の場で使用されるボイスナビシステムについて、国際規格を参考に環境騒音に応じて危険音を出力できる試作ボードを設計し、試作開発した。今回試作したボイスナビシステムの制御にA特性騒音レベルを用いており、環境騒音+15dB(A)の危険音を提示する設計とした。</p> <p>【研究開発における企業、センターなどの役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 音声再生ボード (ボイスナビシステム) の製作及び改造 (企業) ・ 実験及び実験結果のまとめ (企業・センター) ・ 先行研究などの調査 (企業・センター) <p>【製品や技術等の販売実績、今後の販売見込み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アナウンスによる危険警告については、危険音とは異なり情報の了解度も検討が必要となる。危険音 (危険信号) だけではなく、アナウンス (音声信号) についても今後は検討し、製品の付加価値としてPRできるようにしたい。 ・ 前年度の印象評価実験と併せて今回の研究成果も付加価値として、製品化を目指したい。 			
センターの 担当者	材料技術部門製品科学部 (部長 石黒 周司 担当 小杉 俊) TEL : 026-226-2107 (直通) E-mail : kogyoshiken@pref.nagano.lg.jp		